

トップが語る企業展望

地域とともに
発刊 **35年**
in May, 2011

―伝習館グループの事業概要を説明してください。

「鳥大付小・中学受験、高校受験、大学受験を中心とする学習塾の伝習館は鳥取県内に22教室を展開しています。また、大学受験のための鳥取、倉吉、米子各予備校、個人指導・個別指導を強化するための鳥取個別指導学院、出版・模試部門の鳥取進学研究会、高卒認定コースなどの鳥取高等学院、通信制高校のサポート校で構成しています。さらに、創立に大きく関わった中高一貫校の湯梨浜中学・高校をグループ挙げてサポートしています。生徒、保護者のあらゆるニーズに対応するため、可能な限りあらゆることにチャレンジしています」

―伝習館グループ

坂根 徹氏

株式会社伝習館代表取締役
(本部・鳥取市今町1丁目)



未来を創る

ASU

プの特長、強みは。

「高校、大学受験の合格実績です。今春、鳥取予備校高卒生だけで国公立大学への合格者は107人、うち医学科には4人合格しました。また、指導している教師陣の充実もアピールできる点です」

―地域でどのような役割を果たしていくお考えですか。

「科学技術創造立国を支える、国際社会で活躍する、まな有為な人材の育成を目指します。鳥取県はやはり『教育立県』を目指すべきです。努力します」

子どもたちの夢実現の応援団

「理事長兼校長を務める湯梨浜学園の運営はいかがですか。」「今春に第6期生を迎え、中高全体で約180人の学園となりました。来春にいよいよ中高一貫校です。」「今後は今まで以上に、中高一貫」を前面に打ち出す方向です」

「一創業して26年経過しました。今後の計画、経営方針は。」「少子化が急速に進行し、今までのような発展は望めないと思います。既存の枠組みを維持しながら、ひたすら内部充実に努めたいと考えています。若返りもうまく図りながら、次の発展の礎を築きたいと思っています。子どもたちに『志は高く、夢は大きく』と訴えかけ、その『輝かしい夢』実現の強力なサポーターであり続けたいと願っています」

〈法人概要〉 1985年伝習館設立。91年鳥取予備校、2000年米子予備校、03年倉吉予備校開校、生徒数は全体で約2400人（2010年度通年生）。グループ総売り上げは2010年度約5億7900万円。従業員数約170人（うち正社員68人）。

―聞き手は編集制作局長・森原昌人